



令和3年度 1月 新年号

和田中だより

多摩市立和田中学校 HP アドレス <http://schit.net/tama/jhwada/>



次のステップに向けて

校長 伊藤 映二

「何となく、今年はよい事あるごとし。元日の朝、晴れて風無し」(石川啄木)～令和4年が始まりました。新しい年の始まりを新たな気持ちで迎えたことと思います。校舎からは、すっかり雪化粧した富士山が美しい姿を見せています。冷え込みの厳しい時季を迎え、最低気温は氷点下まで下がる日もありますが、今年も元気に、毎日を過ごしましょう。

桜は一度きちんとした寒さにさらされないとつぼみが膨らみ始めないそうです。寒くなると一度活動を止めますが、大きく冷え込むと活動を再開し、温かい日光を浴びてつぼみを膨らませていきます。決して温かくなってから開花の準備を始めるではありません。3年生はまさにこのような時期にあります。次のステップで大きく飛躍をするためには、直前になってから準備をするのではなく、この時期に努力を積み重ね、力をつけられるかが大切です。困難な時にこそ、人は大きく成長できます。「冬来たりなば春遠からじ」「明けない夜はない」「為せば成る」「努力は裏切らない」等、皆さんを後押しする言葉は無数にあり、多くの方が皆さんを応援しています。この試練を前向きにとらえ、自分を鍛える機会としてください。春には一回り大きく成長した自分があるはずです。

「凜(りん)として」。私はこの言葉が好きです。武道では、この時期に「寒げいこ」をして心と体を鍛えます。自分をとことん鍛え上げることができるのは、厳しい状況の中でこそです。寒空の下、物事に動じず「凜として」たたずむ姿は力強く、また美しくもあります。皆さんが、厳しさの中にも人を思いやる温かい気持ちをもった、真に強い人に成長してくれることを願っています。

3学期はあっという間に過ぎていきます。2学期に実施できなかった学校行事の延期により、例年以上に忙しい日々となりそうです。1・2年生は、毎日を共に過ごしたクラスの仲間と、3年生は中学生時代という多感な時期を、時に悩みながら過ごした友達や先生との一日一日を大切にしてください。1・2年生は次の学年の0学期として、3年生は次のステップへ大きく羽ばたくための助走期間として、充実した3か月にして欲しいと思います。1年間(3年生は3年間)をしっかり締めくくりましょう。

— 保護者の皆様へ —

令和4年が始まりました。本年もよろしく願いいたします。

新型コロナウイルス感染者数の増加に加え、変異株(オミクロン株)の感染が懸念されます。健康観察記録の入力を、Google Formにて登校前(8:00まで)にお願いしています。ご家庭での感染症予防及び健康観察記録の入力を、引き続きお願いいたします。

和田中学校では、全教職員で生徒・ご家庭に寄り添った温かな学校を目指して教育活動を行ってまいります。お子様についてご心配なことがあれば、学校にご相談ください。

2学期末の和田中

12/17(金)総合防災訓練



1・3年生はAED、2年生・5組は煙体験を行いました。いざというときの対応について、真剣に考えるきっかけになりました。

12/20(月)伝統文化体験



希望した生徒を対象に、日本の伝統文化である茶道と詩吟の体験会を実施しました。地域でご活躍の方をお招きし、日本の伝統文化の一端に触れる時間を過ごすことができました。講師の皆様、本当にありがとうございました。

生徒の自主的な活動

和田中だより(冬休み前号)でお知らせした「生徒の自主的な活動」の続きをお知らせします。生徒が率先して、和田中学校を更に良くするためにアイデアを凝らして取り組んでいます。

生徒会

「挨拶リターン運動」



3年生学級委員会の取り組みが中央委員会で取り上げられ、生徒会の手で全校の取り組みに広がりました。挨拶あふれる学校は気持ちが良いです。

保健委員会

「爪チェック」



爪切りの呼びかけとチェックを保健委員会が企画しました。呼びかけるだけでなく、確認をすることで、意識する人を増やしていくねらいです。

12/23(木)

「全校大掃除」



教室の床や廊下、階段など、普段の清掃では落としきれない力所を丁寧に掃除をしていました。流しや、窓枠、扉のレールなどもとてもきれいになりました。

PTA 花壇ボランティア



PTA 文化委員の方々のご協力で花壇にお花が植えられました。きれいな花々が登校する生徒の気持ちを和ませています。ありがとうございました。

表彰

○第71回「社会を明るくする運動」
作文コンテスト(多摩市推進委員会主催)

優秀賞 1年

